

2008.5.1 第1076号
ISSN 0913-0217

発行人/長 瀬 清
発行所/北海道医師会
〒060-8627
札幌市中央区大通西6丁目
TEL(011)231-1432
FAX(011)221-5070

北海道医報

2008

5
月号



北海道美の遺産

斎藤 廣胖 レザン棚下

北海道立近代美術館 所蔵

CONTENTS

北海道医報
平成20年5月1日 第1076号

| | | |
|---|---|----|
| 指標／北海道地域ケア体制整備構想 | 三宅 直樹 | 3 |
| 医の倫理綱領 | | 9 |
| 報告／第十二回 北海道医療対策協議会 | 宮本 慎一 | 11 |
| 日医報告／第118回 日本医師会定例代議員会 | | 12 |
| 随筆／医事・文談 | 平岸 三八 | 18 |
| 『医事・文談』連載1,000回記念 特別対談 | | 19 |
| 投稿／北海道内600余医療機関を結ぶネットワークづくり | 本間 研一 | 28 |
| 本学教職員における麻疹抗体検査 | 羽賀 将衛、山崎 朋子、甲嶋 光子 三上 麻紀、小野寺千鶴子、石田かおり | 30 |
| 生涯教育シリーズXVIII 認知症／ | | |
| 5. アルツハイマー病と軽度認知障害 (MCI) の臨床 | 内海久美子 | 32 |
| 税務相談室／親子間の金銭貸借と贈与税の非課税財産 | 中村 孝一 | 35 |
| 北海道医歌人会詠草 | | 37 |
| 会員のひろば／「拉致の海流」を読んで | 本間 勉 | 38 |
| 医療法人の危機 | 竹村 敏雄 | 40 |
| 郡市医師会だより／札幌市医師会 医政講演会 | 鈴木 伸和 | 42 |
| 北見医師会 北見医療人の学術集会 | 小野寺栄司 | 43 |
| 上川郡中央医師会 勤務医部会 | 水野 清司 | 44 |
| 訃報 | | 45 |
| 医学会・医学講演会等 開催情報 | | 46 |
| 中央46 道南49 後志50 日胆50 空知51 道北51 北見53 道東53 | | |
| 会議室／第24・26回 常任理事会 | | 54 |
| 道医の動き | | 57 |
| 売貸医院・医師招聘情報 | | 58 |
| 新規指定医療機関 | | 61 |
| 道医師国保の頁 | | 62 |
| 役員訪問／橋本洋一 常任理事 | | 66 |
| 季節風／平成20年度診療報酬改定に見る勤務医対策 | 藤原 秀俊 | 68 |

お知らせ

北海道医師会 事務局分担⑧／グループ保険のご案内⑩

日本医師会生涯教育制度 自己申告のお願い⑪／道医報へのご投稿等について⑲

北海道医師会賞の推薦募集開始⑳／『北海道医歌人会詠草』へのご加入のお願い㉓

電子メールによる会員への情報提供㉔／認定産業医制度 研修会一覧㉕

北海道医師会会員数 8,355名 (-80) うち日本医師会会員数 6,179名 (-48)

| | | | | | |
|----|-------------|----|--------------|----|------------|
| A | 2,623名 (±0) | B2 | 4,397名 (-65) | C2 | 181名 (-1) |
| B1 | 543名 (-4) | C1 | 98名 (±0) | C3 | 513名 (-10) |

平成20年3月31日現在 () 内前月比

北海道美の遺産

作品介绍 齋藤廣胖 レザン棚下

1898～1987(明治31～昭和62)年

1898年2月25日、伊達市生まれ。

1930(昭和5)年の作品、油彩・キャンバス(130.3×162.0)。第11回帝展(帝国美術院展覧会)の入選作。

1920(大正9)年、画家を志し上京。日本美術学校日本画科を卒業後、同校教授の川端龍子、吉川靈華に師事した。

1925(大正14)年に渡仏、このころより油彩画に転向。1929(昭和4)年には「セイヌ川」で第10回帝展に初入選。以降、継

続して入選をはたす。

太平洋戦争中、1945(昭和20)年に故郷・北海道へ疎開。

全道美術協会の創立委員として活躍し、戦後も全道展への出品を続けながら、道内で精力的に個展を開催する。室蘭の「チャールズ会」で、絵画指導など医師との交流もあった。

1963(昭和38)年、活動の拠点を千葉県柏市に移し、晩年までおおまかなタッチと穏やかな色彩を特色とする風景画を中心に制作した。

(資料提供：北海道立近代美術館)